

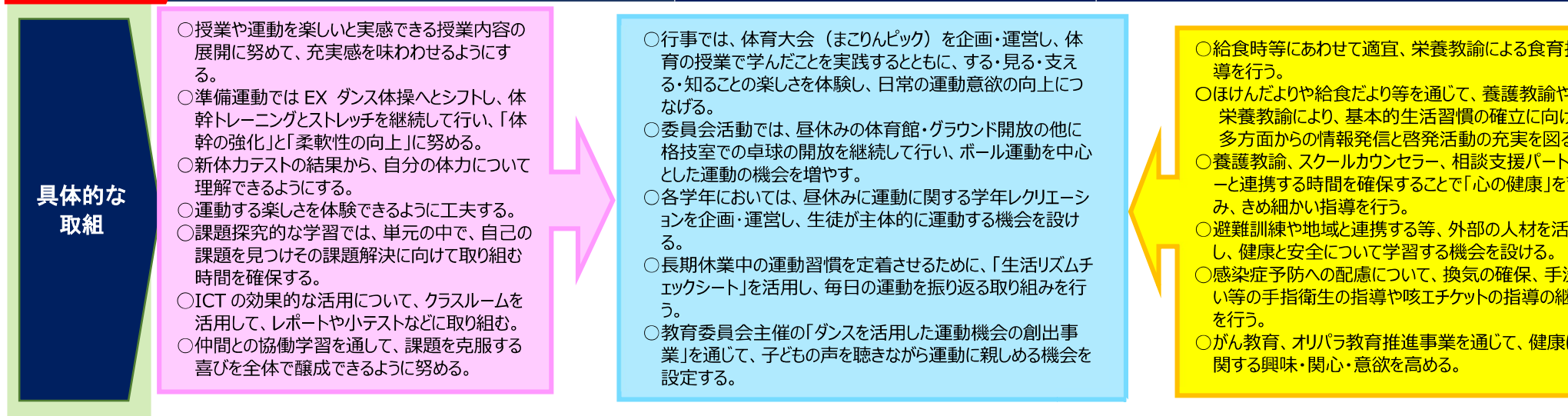
令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：36007

学校名：真駒内中学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
<p>体力・運動能力 <男子></p> <p>○前回の記録と同程度もしくは上回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> 握力 29.07kg 長座体前屈 44.44cm 上体起こし 25.66回 50m走 8.06秒 反復横跳び 49.37回 立ち幅跳び 200.00cm 体力合計点 40.94点 <p>○前回の記録より下回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> シャトルラン 76.70回 ハンドボール投げ 20.42m 	<p>体力・運動能力 <女子></p> <p>○前回の記録と同程度もしくは上回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> 握力 23.41kg 50m走 8.98秒 長座体前屈 49.40cm 上体起こし 23.41回 反復横跳び 42.07回 ハンドボール投げ 12.23m 立ち幅跳び 170.52cm 体力合計点 46.95点 <p>○前回の記録より下回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> シャトルラン 46.88回 	<p>全国平均と比べて高い種目は、「握力・持久走・立ち幅とび・体力合計点」であった。また、札幌市と比べて高い種目は、「握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・50m走・立ち幅とび・シャトルラン・ハンドボール投げ・合計点」であった。</p> <p>体格において、身長が全国平均を上回っていることや、肥満児の出現率が少ないことも影響していると考えられる。</p> <p>全国平均と比べて高い種目は、「握力・上体起こし・長座体前屈・立ち幅とび」であった。また、「反復横とび」以外の種目は、すべて札幌市と比べて高い結果となった。</p> <p>体格において、全国・札幌平均よりも身長は高く、体重は少なく、肥満傾向が少ないことも影響していると考えられる。</p>
<p>運動・スポーツへの意識、運動習慣</p> <p>Q1「運動やスポーツをすることが好き・やや好き」 R7 男子 92.8% ↓、女子 68.3% ↓ (R6 男子 94.7% ↑、女子 75.0% ↓)</p> <p>Q9「体育の授業は楽しい・やや楽しい」 R7 男子 95.2% ↑、女子 81% ↑ (R6 男子 87% ↑、女子 75% ↑)</p> <p>Q6「朝食を毎日食べる」 R7 男子 85.4% ↑、女子 78.6% ↑ (R6 男子 77.2% ↓、女子 72.5% ↓)</p> <p>Q15「体力の向上の目標を立てている」 R6 男子 69% ↓、女子 76.2% ↑ (R5 男子 75.45 ↑、女子 61.5% ↑)</p>	<p>男子の方が、運動や授業に対する意識は高い傾向にある。また、朝食を毎日食べるは、昨年に比べて男女どちらも上回っているため、引き続き食指導の面からアプローチする必要がある。</p> <p>運動に対して前向きに取り組む生徒が多いので、授業だけでなく委員会活動も取り入れながら、苦手な生徒へのアプローチを工夫していきたい。そして、体力の向上の目標を設定し、自分なりに取り組むことができる生徒を今後も粘り強く育てていきたい。</p>	

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------



家庭・地域との連携・協働

- 保健体育科の日常の取組を通して、学習状況を評価・分析し、結果を活用して、家庭での運動習慣の取り組みに生かす。
- 学校評価アンケートの活用を図り、学校の自己評価が適切に行われているかを振り返る。